

地域の概要



土橋地区は、日置市伊集院地域の東部に位置し、鹿児島市と隣接している自然豊かな地域。少子高齢化が進み人口約750人、高齢化率は50%を超えている。今後免許返納者の増加も見込まれ、移動支援が課題となっている。

取組のきっかけ

- コロナ禍で地域が閉鎖的になっていた
- 免許返納者の増加も見込まれ、買い物困難に対しても早めに対応ができたならと地区公民館側が、地域へ提案し実施することとなった
- 免許返納をした独居高齢者が増えてきた

取組の目的

- 買い物困難の方への支援
- 見守りを兼ねて、自治会を超えた交流（地域が離れていて、交流がない）



これまでの経緯

年・月	出来事
令和3年	吹上町藤元地区の買い物ツアーを土橋地区公民館支援員が視察
令和3年8月	土橋地区公民館支援員が、タクシー会社へ買い物ツアーの企画書を提出し、合意を得る。
令和3年9月	土橋地区公民館職員が地域の民生委員に相談
令和3年11月	土橋地区の安心安全・見守り事業会議にて、買い物ツアー利用について相談。
	①利用者の調査（民生委員に依頼）②登録者リストの作成 ③タクシー乗り場調査とリスト化
令和3年12月	買い物ツアー実施
令和6年3月	土橋地区公民館の予算減少の為、継続に向けて再検討。
	利用者負担と赤い羽根共同募金の助成を活用し、継続中
令和7年	利用者が増えたことを想定し、買い物サポートが可能な団体と話し合う予定

活動の概要

土橋地区公民館と自治会、地域のタクシー会社が協働し定期的に月1回、買い物に困難のある高齢者などを対象に、ジャンボタクシーを利用し、買い物支援を実施している。

◆対象者：独居高齢者、高齢者世帯で遠方までの運転が自信のない方、障がいがある方や、65歳以上の希望者

◆場 所：伊集院地域のスーパー

◆日 時：月1回（第3水曜日 13時半～15時）

◆利用人数： 7 名

◆利用料金：年間 500円

◆活動に関わっている人

- ・土橋地区公民館職員、民生委員、福祉アドバイザー
- ・買い物には、民生委員、福祉アドバイザーから2名付き添っている。



生活支援コーディネーターとしての役割

〔行政担当者としての役割〕 〔SCとしての役割〕

- SCと定期的な情報共有
- 広報誌での活動の周知
- SCが定期的に土橋地区公民館へ訪問、電話連絡し、情報共有
- 他の自治体等へ周知
- 他の地域への情報提供
- 赤い羽根共同募金助成金の相談・支援
- 土橋地区で支援継続ができていない為相談があれば買い物サポートが可能な団体とつなぐ
- 土橋地区の活動の把握、土橋地区公民館との繋がり
- 関係団体の連携・協同
- 担い手育成（シニア人材育成推進事業）

現時点での到達点（効果・課題など）

〔効果〕

- 買い物ツアーの道中で会話することを楽しみにしている利用者が多い。
- 重たい物も購入できる。
- 当日利用しなくても利用有無の確認を行っている。
- 民生委員、在宅福祉アドバイザーが同乗している為、見守りや安否確認にもつながっている。

〔課題〕

- 買い物ツアーがスタートしてから見直しができている為、利用者の再調査が必要
- 利用者が増えた時の対処法
- 日置市の乗り合いタクシーなど、他の手段も利用できる支援